

「ふくすいき

令和5年1月号

～福水企～」通信



企業団キャラクター
ビュータくん

この「ふくすいき～福水企～」通信は、福岡地区水道企業団、各構成団体などの情報交換のために毎月発行しています。

発行：福岡地区水道企業団 総務課
福岡市南区清水四丁目 3-1
TEL 092-552-1731(代)

■ 令和5年新春のご挨拶

企業長 なかむら 中村 たかひさ 貴久

あけましておめでとうございます。

皆さまにおかれましては、新春を健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。

新型コロナウイルス感染は、年末・年始も第8波の中にあるなど未だ終息が見えません。重症者の割合は少なくなっているようですが、感染者が増えると大変です。医療従事者をはじめ関係者のご尽力に敬意を表します。

企業団の水源開発につきましては、令和3年1月の五ヶ山ダムの運用開始により、水源開発が完了し構成団体への安定供給の基盤が整いました。

今後の取り組みにつきましては、まず、施設の老朽化への対応として、供用開始後17年が経過した海水淡水化施設の計画的な設備更新を進めていくとともに、牛頸浄水場につきましても計画的な改良・更新を行ってまいります。

大規模地震等のリスク対応につきましては、緊急的・重点的に取り組んできた警固断層対策区間における送水管の二重化が完了し、昨年12月から供用開始しています。今後も、福岡導水について、事業主体である(独)水資源機構と協力して地震対策事業の早期完了に努めるとともに、老朽化対策及び耐震機能の強化のため、送水管の更新を含め、さらなる危機管理の充実を図ってまいります。

地球温暖化対策として2050年カーボンニュートラルが政府目標として定められました。当企業団におきましても、さらなるコスト削減や環境負荷低減等を考慮しつつ、設備の更新や事業執行を進めてまいります。

当企業団は、本年6月に設立50周年、11月に用水供給開始40周年を迎えます。このため、水源地域や流域の皆さまへの感謝の気持ちを伝え、また、水源が確保できなければ都市圏の発展はなかったということを福岡都市圏住民の皆さんに広く知っていただくため、記念式典のほか、様々な記念事業を行ってまいります。

今後とも、福岡都市圏の安心で快適な住民生活を支える安全で良質な水道用水を安定的に供給するため、職員一丸となって取り組んでまいります。皆さまのご支援、ご指導をよろしくお願いいたします。

皆さまにとって、今年が良い年となることを祈念いたしまして、年頭の挨拶とさせていただきます。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



■ 企業団・構成団体の動き

●福岡地区水道企業団災害対応訓練〔12/8（木）企業団本庁舎他〕

当企業団では、粕屋町やふくちく緊急かけつけ隊にご協力いただき、粕屋南配水池への送水管で送水ポンプの異常により濁りと漏水が発生したという想定で災害対応訓練を実施しました。

現地調査及び報告、幹部・各課への情報伝達、災害対策本部の設置、構成団体への緊急連絡、各課の初動対応といった手順を確認しながら作業を進めました。

今回の訓練では、災害対策本部を設置し、牛頸浄水場長・水質センター所長・海水淡水化センター所長については、web 会議システムを使って会議に参加しました。また、事故発生を想定した現地では、職員が弁栓類の操作や水質検査（色度、濁度、残留塩素）の訓練を行いました。

粕屋町をはじめ、構成団体の皆さまには緊急連絡メールへの返信などにご協力いただきありがとうございました。

今回の訓練の結果をフィードバックし、災害対策の充実を図ってまいります。

＜計画調整課 松尾＞



訓練の様子（災害対策本部）



訓練の様子（事故想定現場）

●福岡導水施設の管内補修作業現地視察【参加しました】〔12/15（木）〕

福岡導水施設では、劣化状況の把握と的確な機能保全対策を実施するため、計画的に導水施設内の水を抜いて管内（空水）調査が行われています。あわせて、今年度は過年度までに実施した調査により腐食・錆等を確認した箇所での補修作業が初めて行われました。



事前説明



管内補修作業箇所視察の様子

その補修作業に合わせて行われた現地視察に、当企業団から中村企業長外 5 名が参加し、導水管内の状況や劣化箇所の補修状況などを視察しました。

福岡導水施設は福岡都市圏の水の約 3 分の 1 を担う重要なライフラインであることから、導水を停止し管内の水を抜くことはほとんどないため、管内（空水）調査・補修作業期間でしか見られない管路内の状況を確認するなど、大変有意義な視察でした。

＜計画調整課 川越＞

■ 水源地域との交流事業

2 月の予定

● 大山ダム水源地域上下流交流事業【参加します】（2/25（土）大分県日田市大山町）

筑後川上流域の日田市大山町において、毎年、大山ダム水源地域上下流交流事業実行委員会の主催により、上下流域の住民や関係団体が交流と親睦を深めるとともに、水源林を守り育てることの必要性等について相互理解を深めるために開催されています。

今年は、新型コロナウイルス感染防止のため 3 年ぶりの開催となり、大山ダムの見学のほか、大山町の産業文化について理解を深めてもらうため、^{たらいばる}田来原美しい森づくり公園において、シイタケほだ木に種駒を打つ体験が予定されています。

当企業団は、福岡都市圏の住民、日田市民等とともに参加します。

＜総務課 田子森＞

日 程 令和 5 年 2 月 25 日（土）

開催場所 大分県日田市大山町
田来原美しい森づくり公園



大山ダム



田来原美しい森づくり公園にて
（平成 31 年）

■水源地域の主なイベント 【お出かけください】

1 月、2 月の予定

●三夜さま（月読^{つきよみ}神社大祭）〔1/23（月）～25（水）久留米市田主丸町〕

（公益財団法人久留米観光コンベンション国際交流協会から情報提供いただきました）

毎年 1 月 23 日から 25 日までの 3 日間行われる「三夜さま」は月読神社の祭礼です。

月読神社の御祭神は、月読^{つきよみのみこと}尊であり、古来から目の神様として信仰され、先を読むということから、開運の神や厄除けの神として崇拝されてきました。

目に靈驗あらたかということから、樹木の芽もよく出るようにと願いが込められ、沿道で地元の植木や苗木も販売されます。

また、潮の干満が月の引力により引き起こされることから、安産、海上安全、五穀豊穰、大漁にもご利益があるとされています。

大祭が開催されるこの時期は、植木苗木をはじめ、多くの露店が立ち並び、大勢の参詣者で賑わいます。

日 程	令和 5 年 1 月 23 日（月）～25 日（水）
開 催 場 所	月読神社（久留米市田主丸町田主丸 546-2）
問い合わせ先	久留米観光コンベンション国際交流協会田主丸事務所 TEL 0943-72-4956 FAX 0943-72-4959



●第 18 回久留米植木まつり〔2/10（金）～2/28（火）久留米市百年公園〕

（公益財団法人久留米観光コンベンション国際交流協会から情報提供いただきました）

久留米市の植木・苗木業は、江戸時代（元禄年間）に始まり、300 年を超える伝統あるもので、全国に誇れる一大産地となっています。

期間中、久留米市の植木苗木の業者が一堂に会し、松、梅、ツツジ、サツキなどたくさんの植木・苗木・鉢物などの展示販売が行われます。

また、緑の相談コーナーも開設され、植物の育て方などの相談ができます。

日 程	令和 5 年 2 月 10 日（金）～28 日（火）
開 催 場 所	久留米百年公園（久留米市百年公園 2432-1）
駐 車 場	無料（久留米百年公園内 500 台）
問い合わせ先	久留米植木まつり実行委員会事務局 （久留米市田主丸総合支所産業振興課内） TEL 0943-72-2110 FAX 0943-73-2288



●第 31 回筑後吉井おひなさまめぐり〔2/11（土・祝）～3/21（火・祝）うきは市吉井町〕
（うきは市から情報提供いただきました）

江戸時代、有馬藩の城下町久留米と天領日田を結ぶ豊後街道の宿場町として栄えたうきは市吉井町。その面影が今も残る風情あふれる白壁土蔵の街並みを背景に、江戸時代から現在までの豪華なものから珍しいもの等数多くのおひなさまが、町内の旧家をはじめ、各家々や商店、公共施設に展示されます。

白壁土蔵の街並みをゆっくりと散策しながら、おひなさまめぐりを楽しんでください。



日 程 令和5年2月11日（土・祝）～3月21日（火・祝）
開 催 場 所 うきは市吉井町
問い合わせ先 観光会館「土蔵」TEL 0943-76-3980

●第 43 回日田おおやま梅まつり〔2/19（日）～3/19（日）大分県日田市大山町〕
（日田市から情報提供いただきました）

日田おおやま梅まつりは、皆さんに春を運んできます。

西大山の「おおくぼ台梅園」では約 6,000 本、東大山の「ふるや台梅園」では約 3,000 本の梅の花が次々に咲き誇り、梅の香りがいたるところに漂います。

まつり期間中は、無料で両梅園が開放され、梅園散策が楽しめます。

3月5日（日）には「おおくぼ台梅園」で、豊作祈願や緑花木の無料配布などが行われます。

“梅の里おおやま”ならではの素朴で温かい催しが、毎年ファンを楽しませます。

桃源郷のような景色を楽しみながら、ゆったりとした時間をお過ごしください。

日 程 令和5年2月19日（日）～3月19日（日）
開 催 場 所 おおくぼ台梅園・ふるや台梅園（大分県日田市大山町）
問い合わせ先 大山まつり実行委員会（事務局：日田市大山振興局） TEL 0973-52-3101



梅娘による豊作祈願の様子



満開の梅の花

● **第 40 回天領日田おひなまつり〔2/15（水）～3/31（金）大分県日田市〕**

（日田市から情報提供いただきました）

江戸幕府の西国筋郡代の役所が置かれ、九州随一といわれるほどの繁栄を極めた天領日田。

掛屋を中心とする豪商たちが活躍し、町人文化が花開いた日田の旧家には、京都や大阪で買い求めた絢爛豪華なひな人形やひな道具の数々が今も残されています。

おひなまつりの期間中、豆田町や隈町の旧家や資料館では、ひな人形やひな道具が一斉に展示・公開されます。

春のひとつき、昔ながらの町並みに風情を感じながら、ゆったりとおひな探しに出掛けてみませんか。



日 程 令和5年2月15日（水）～3月31日（金）

開催場所 大分県日田市豆田町、隈町の各資料館・施設

問い合わせ先 一般社団法人日田市観光協会 TEL 0973-22-2036

※ **豆田流しびな〔3/5（日）大分県日田市〕**

流しびなは、疫払いのために人形を川に流すもので、現在の「おひなまつり」の由来といわれています。当日は、誰でも参加でき、流しびな体験なども楽しめます。（入場無料）

日 程 令和5年3月5日（日）10:00～14:00

開催場所 桂林荘公園（大分県日田市城町 1-7）

問い合わせ先 一般社団法人日田市観光協会
TEL 0973-22-2036



流しびなの様子

■ 水道管の凍結防止策

寒さが厳しくなると、水道管が凍ったり、破裂したりすることがありますので、水道管の冬支度をお願いします。

○ 低温注意報が発令されたら

低温のため水道管の凍結・破裂など著しい被害が予想される場合、低温注意報が発令されます。

→ [福岡管区気象台HPはこちら](#) 

冬の冷え込みが厳しいときは、気象情報に注意していただき、次の凍結防止策を行ってください。

○ 凍結しやすい水道管

- ・屋外に露出している管
- ・北側の日陰にある管
- ・風当たりの強い場所にある管



○ 家庭でできる凍結防止策

水道管の凍結防止には保温が一番の対策です！

- ・厚手の布や保温チューブ（市販品）で蛇口の上まで包み込んで、ビニールなどで防水してください。
- ・メーターボックスの中にも布や新聞紙を詰めて保温します。
- ・太陽熱温水器やボイラー、湯沸かし器などは元せんを閉め、水抜きしてください。

○ 水道管が凍ってしまったときは？

- ・凍った部分にタオルなどを被せて、ゆっくりとぬるま湯をかけてください。

※急に熱いお湯をかけると、水道管が破裂することがあるので注意してください。

○ 水道管が破裂した場合

- ・メーターボックス内のバルブ（元せん）を閉め、水を止めてください。

また、破裂した箇所を布やテープでふさいでから、お住いの市町等の指定給水装置工事業者に修理を依頼してください。

※水道メーターから宅内の修理費は自己負担となります。

→ [各市町等の連絡先はこちら](#) 

水源情報

企業団ホームページの〔水源情報〕は、毎日（土日祝を除く。）最新情報に更新しています。

検索

アドレスをクリックすると、
[水源情報]が載っています
ので、見てね！！



・企業団ホームページ [水源情報] アドレス

<http://www.f-suiki.or.jp/waterquality-info/water-info/>



編 集 後 記

あけましておめでとうございます。

昨年、ロシアのウクライナ侵攻、新型コロナウイルス、旧統一教会の問題など、暗いニュースが多かったと感じています。

新型コロナウイルスへの対応は、重症化する割合が低くなったことや社会経済活動の活性化のため、ある程度の感染があっても行動制限はしないという「With Corona」の考え方に変わってきました。

昨年のは、筑後川流域等との交流事業が、コロナ感染防止策のため制限付きではあるものの3年ぶりに再開されました。今年、コロナ前の通常の形で開催できるように期待しています。

年末年始は、穏やかな天気でも多かったようですが、我が家の正月は元旦の初詣だけで初売りなど人が多いところには行かず、読書、音楽鑑賞、テレビでの映画鑑賞などでのんびりと過ごし、リフレッシュしました。

今年は、企業団設立 50 周年を迎えます。交流事業をはじめ、当企業団や構成団体の動き、筑後川流域など水源地の情報などについて、「ふくすいき通信」をはじめ、ホームページや SNS などでお知らせしてまいりますのでよろしくお願いいたします。

今年が皆さまにとってすてきな年となりますように。

< 田 >

★ 構成団体の皆さまからの情報をお待ちしています！！

「ふくすいき～福水企～」通信では、今後も構成団体の皆さまの声や意見を掲載していきたいと思っています。

皆さまの周りでも、お知らせしたいことや紹介したい取り組み、イベント情報、また感想、ご意見などありましたら、ぜひ、ご連絡ください！！

よろしくお願いします。

～ 情報を提供していただく場合 ～

掲載希望前月の末日までに、原稿を下記へメール送信してください

福岡地区水道企業団総務課交流広報係 kouhou@f-suiki.or.jp

たくさんの情報提供を
お待ちしております！！



海の中道奈多海水淡水化センターを見学しませんか。

○ 海の中道奈多海水淡水化センター（日本最大規模の海水淡水化施設）

○所在地

〒811-0204 福岡市東区大字奈多 1302 番 122

○見学日

- ・月曜日から金曜日
- ・毎月第3日曜日
- ・水道週間（6/1～6/7）期間内の土曜日と日曜日（祝日、年末年始期間を除きます）

○TEL 092-608-6262 FAX 092-608-6256



海水淡水化センター施設内部

○ 企業団HPで各施設の予約状況を確認することができます。

見学を希望される場合は、7日前までに電話で予約のうえ、書面による申込み（FAX または郵送）をお願いします。

なお、一度に見学できる人数は、約30名までとしています。

（30名を超える場合は、ご相談ください。）

※ 施設見学の予約状況の確認、申込書（様式例）のダウンロードはこちら

<http://www.f-suiki.or.jp/facility/facility-guides/>

なお、牛頸浄水場の見学受け入れについては、引き続き停止しています。

福岡地区水道企業団では、企業団ホームページやSNS（Twitter、Facebookページ）を通じて、企業団が行う事業や取り組み、水源地域や流域で行われるイベント等をわかりやすくタイムリーに情報発信しています。

ホームページの記事やSNSで発信した情報について、面白い、役に立ったなどと思われた方は、ぜひ、SNSの機能（リツイートやシェアなど）を使って、多くの方に情報を届けていただければ幸いです。

福岡地区水道企業団HP

<http://www.f-suiki.or.jp/>

福水企

検索



福岡地区水道企業団 Twitter

福岡地区水道企業団



福岡地区水道企業団 Facebook ページ

福岡地区水道企業団



福岡地区水道企業団 YouTube ページ

YouTube JP

福岡地区水道企業団

